

報告事項コ

平成20年度学校保健及び学校安全文部科学大臣表彰について

平成20年度学校保健及び学校安全文部科学大臣表彰について、別紙のとおり報告します。

平成20年11月14日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

平成20年度学校保健及び学校安全文部科学大臣表彰について

体育保健課

1 表彰の趣旨

学校保健及び学校安全の普及と向上を図るため、これらに関し優秀な成果をあげた学校保健及び学校安全関係者を文部科学大臣が表彰する。

2 本県の被表彰者・被表彰団体及び功績概要

< 学校保健関係 >

(1) 川本久雄 (学校医)

- ・琴浦町立八橋幼稚園園医を皮切りに琴浦町立古布庄小学校、同八橋小学校、同東伯中学校、同浦安小学校、同赤碕中学校、同成美小学校、同赤碕小学校、同以西小学校、同安田小学校の校医として、34年有余の長きにわたり、児童生徒の健康診断や保健指導にあたり、疾病の予防と学校保健衛生の推進向上に貢献した。
- ・養護教諭と緊密に連携をとりながら児童生徒の健全育成にも貢献している。
- ・平成8年から3年間、東伯郡学校保健会の理事として、平成11年からは東伯郡学校保健会の副会長として郡内の学校保健の推進向上に大きく貢献し、保護者、学校関係者の信頼も厚い。

(2) 伯耆町立岸本小学校(校長 野口昌範)

- ・子どもの生活習慣改善に焦点をあて、保護者、学校、地域はもとより、学校医や関係機関とも連携し、～ふるさと探検隊～、夏休み朝のラジオ体操の取り組み、ノーテレビデーの実施など充実した取り組みを継続的に推進している。
- ・心の健康面にも注目し、『親子の絆』をテーマとして、年2回の『きずな週間』で家族と向かい合う時間を設けたり、学校で学習した食育の知識をもとに、早寝早起きをして、家族で朝食をつくる活動を展開している。
- ・毎月5のつく日は「ごはんの日」など、家庭を舞台としての活動が推進されている。
- ・活動の様子は、『家族のきずなエッセイ』にまとめられ、地域の保護者に発信され、それが地域全体の活動へと広がりを見せている。

3 表彰式

日 時 平成20年11月6日(木)午後1時から
会 場 新潟コンベンションセンター「朱鷺メッセ」
(新潟市中央区万代島6-1))
第58回全国学校保健研究大会において表彰